2 事業概要

(1) 水道事業及び工業用水道事業の概要

水道事業

通水開始日	明治28年11月13日	横浜、函館、長崎に次いで全国で4番目		
給水人口	2,728,981 人	平成31年4月1日現在		
給水世帯数	1,616,837 世帯	平成31年3月31日現在		
普及率	100 %	平成30年度		
1 日標準給水能力	2,430,000 m ³	平成30年度		
年間給水量	405,775,100 m ³	平成30年度		
1日最大給水量	1,220,200 m ³	平成30年度		
1 日平均給水量	1,111,713 m³	平成30年度		
家庭用1人1日平均使用水量	241 <i>Q</i>	平成30年度		
導・送・配水管延長	5,227 k m	平成31年3月31日現在		
平均販売価格	160.4 円/m³	平成30年度		
給水原価	129.2 円/m³	平成30年度		

工業用水道事業

給水会社数	281 社	平成31年3月31日現在
給水工場数	343 工場	平成31年3月31日現在
1 日標準給水能力	151,000 m³	平成30年度
1日最大給水量	91,080 m³	平成30年度
1 日平均給水量	66,855 m³	平成30年度
平均販売価格	48.6 円/m³	平成30年度
給水原価	37.1 円/m³	平成30年度

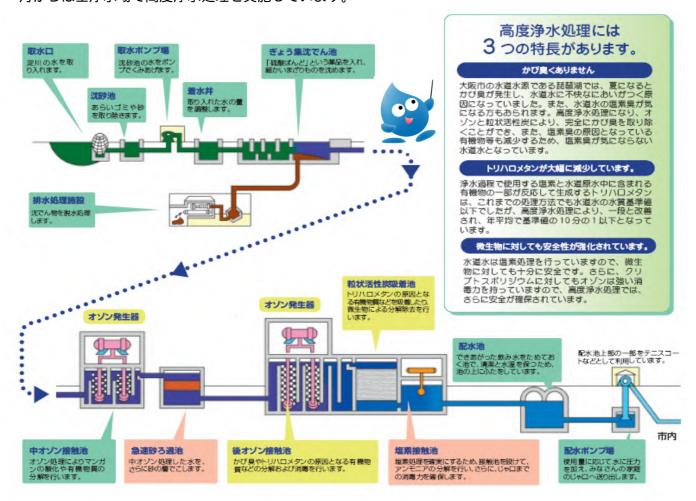
水道局における各所属・施設ごとの電気使用量など

	調査項	目	本庁舎合計	水道 センター 合計	浄水場等 合計	その他	全体 (総合計)	温室効果ガス 排出量 (t-CO ₂)
	電気使用量	(千kWh)	394	1,395	182,812	524	185,125	80,498
	ガソリン	(l)	-	97,138	17,406	1,576	116,120	269
	灯油	(l)	1	1	20,436	-	20,436	5 1
燃	軽油	(l)	1	2,644	2,541	1	5,185	13
料使	A重油	(l)	-	-	920	-	920	2
用	液化石油ガス(LPG)	(m ³)	-	-	7	-	7	0
量	天然ガス	(m ³)	-	-	-	-	-	-
	都市ガス(13A)	(m ³)	-	33,845	50,021	3	83,869	187
	その他		-	-	-	-	-	-
	•							合計 81,020

硫酸ばんど使用量 (t)	-	-	13,444	-	13,444
カセイソーダ使用量 (t)	-	-	7,392	-	7,392
次亜塩素酸ナトリウム使用量 (t)	-	-	2,633	-	2,633
濃硫酸使用量 (t)	-	-	916	-	916
紙の使用量(A4換算) (千枚	4,486	5,269	1,368	288	11,411

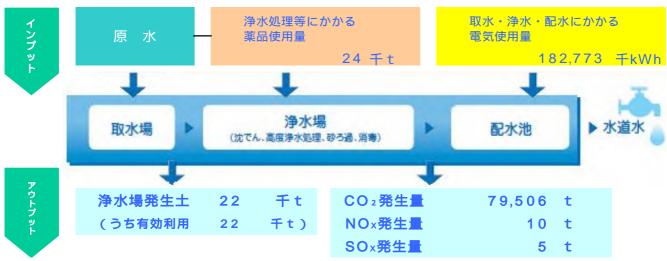
(2) 大阪市における浄水処理

大阪市の水源である、淀川の水はそのままで飲むことはできません。浄水場は、淀川の水を安全で良質な飲み水にする、いわば水の製造工場であり、1年中、24 時間休むことなく水を作り続けています。水道局ではより安全で良質な水を作るため、平成10年3月から順次高度浄水処理を導入し、平成12年3月からは全浄水場で高度浄水処理を実施しています。



(3) 浄水場における物質フロー

安全で良質な水を安定してお届けするために、水道局では様々な業務を行っていますが、このフローは、 取・浄・配水場業務における物質フローを表しています。(平成30年度実績)



CO2、NOx(窒素酸化物)及びSOx(硫黄酸化物)排出量については、国及び電力会社が公表した原単位を電気使用量に掛け合わせて算定しました。